

# 夏休み 勉強部屋 オアシス

- ① 期間 7月31日(月)～8月12日(土)
  - ② 時間 午後1時～5時
  - ③ 会場 小須戸まちづくりセンター 1階ロビー
  - ④ 対象 小学生・中学生・高校生
- ※8月10日(木)は、まちづくりセンターが休館日でお休みです。



## 小須戸小学校図書室 夏休み地域開放について

- ① 期間
  - ・7月26日(水)～7月28日(金)
  - ・7月31日(月)～8月1日(火)
  - ・8月23日(水)～8月24日(木)
  - ・8月28日(月)
- ② 時間 午前9時～正午

# 新津南高等学校 学校開放講座

★毎年恒例のオトナ限定、オトナの学校が今年も始まります★  
講師は新津南高等学校の現役の先生方です。  
さあ！もう一度、学生に戻って学びの世界へ。

回	開催日	テーマ・持ち物	会場・講師
1	8/26(土)	染色教室① エプロン・筆記用具	新津南高等学校 美術教室 平田 洋彦
2	9/16(土)	染色教室② エプロン・筆記用具	平田 洋彦 美術教室
3	10/21(土)	いま、統計を読み解く(持ち物は後日指示)	加茂 由明 コンピュータ教室
4	11/18(土)	缶詰のみかんを作ろう エプロン・筆記用具	高須 俊生 化学実験室
5	11/25(土)	時絵を体験してみよう(持ち物は後日指示)	阿部 理恵 書道教室

※全5回を通しての受講が原則です

- 時間：午前10時～11時30分
- 参加費：1,800円
- 定員：先着20名(どなたでも)
- 申込み締切：8月18日(金)まで
- お申込み・お問合せ先：小須戸地区公民館 ・0250-25-5715



# こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館  
〒956-0101  
新潟市秋葉区小須戸120番地5  
TEL (0250) 25-5715  
FAX (0250) 38-5210  
編集 公民館報編集委員会

## 飛び出せ茶の間 ～矢代田小～

6月15日(木)、矢代田小学校で地域の茶の間「いこてば、こいてば、ふれあい会館」の皆さんと2年生の交流会が行われました。



いこてば参加者は、まず昼休みの校内を自由見学しました。すれ違う子どもたちからは「こんにちは」と元気の良い挨拶があり、会話も弾んでいました。

交流会に先立ち、あすなろルームで藤井校長先生から挨拶をいただき、地域教育コーディネーターの渡部さんから「地域と学校パートナーシップ事業」の説明がありました。

その後、体育館に移動して「昔の小学生」いこてば参加者40名と2年生33名の交流会が始まりました。最初に参加者を代表して、山の手コミ協健康福祉部長の城丸さんからの挨拶を受け、全員で校歌を合唱しました。そして、参加者と子どもたちが入り混じってボランティアの方から紙芝居や手話を教えていただき和やかなムードになりました。休憩後、秋葉区健康福祉課の保健師の指導で頭と身体を使ったゲームを楽しみました。

最後に子どもたちから歌のプレゼントがあり、2年生を代表して渡邊咲里奈(さりな)さんからは「紙しばいの昔ばなしが楽しかったです」、吉井柊(しゅう)さんからは「手話でいろいろなあいさつを教えてくれてありがとうございます。また来てください」と終わりの挨拶がありました。

参加者からは「子どもたちは自分の孫のようでかわいかった。ゲームでは手をつないだりして、ふれあう事ができ楽しかった」という嬉しい感想が聞かれました。



6月13日(火)、小須戸中学校で全校生徒、保護者、教職員、人権擁護委員など約260名が集まり、平成29年度「子ども人権講演会」が行われました。

この講演は、新潟県司法務局からの委託事業であり、「いじめとは何かを理解する」をテーマに、新潟青陵大学短期大学部教授、宮崎隆徳先生から①いじめの現況②いじめ防止対策推進法③子どもの権利条約などについて講演をいただきました。

また、講演の中で「いじめ

をやり過ぎたために」として、アンガーマネジメントで「見方を変える」ということや、



生徒の感想として「人権問題に関心をもちたことができた。これからの学校生活や私生活に生かそうと思ったことは、偏見をもったり差別をしたり、いじめをしないようにすることです(3年生)、「人それぞれで、とらえ方が違うので、自分は大丈夫でも相手は違うなど、人が嫌がっているかいないかは分かりにくいので、親切に、そして丁寧に人と接していきたいです(2年生)、「権利条約が定めている権利が4つあることがわかりました。リラクゼーションも寝る前と起きた後にやってみようと思います。もし、友達がいじめられていたりしたら、見過ごさず、止められる勇気を持ちたいです(1年生)など、いじめについて真剣に学んでいる姿がうかがわれました。

いじめをなくすには、こうした人権教育と学校、家庭、地域の連携が不可欠であることをあらためて確認できた講演会でした。

## 子ども人権講演会を開催

小須戸中

「早めの診断」  
今から約3年前にある病院でレントゲンをとった。その結果、肺に影があるの。大きな病院で診てもらってくださるといわれ、カルテを持って大きな病院で検査をして肺ガンと診断された。大きい肺ガンの手術はこの病院ではできないと大



坂井一郎さん (横川浜)

心の中で思った。担当医師によると肺ガンの場合、背中に

学病院を紹介された。苦しい検査の始まりに死んだほうが人生に悔いはないと

痛みがあると手遅れの可能性が高い。手術に向けての苦しい検査の毎日、やる気のない毎日、検査と言われるとオビエル毎日。手術後、孫の顔が浮かんできた。残りの人生を与えられて、シルバリーの会員になり仕事をすることが最高の喜び。今でも肺痛いけど。仕事できるのも妻のおかげと感謝の毎日：



# 72回 県展開催

## 小須戸地区から3名入選!

新潟日報社、新潟県、新潟市などが主催する県内最大の総合美術展、第72回新潟県美術展覧会が開催されました。

日本画、洋画、版画、彫刻、工芸、書道、写真の7部門に3,911点の応募があり、審査の結果、入賞61点、入選1,050点となりました。

これらの作品は5月26日(金)から6月4日(日)まで新潟展として、朱鷺メッセのウェブマーケットを会場に展示されました。小須戸地区からは3名の方の作品が入選されました。おめでとうございます。

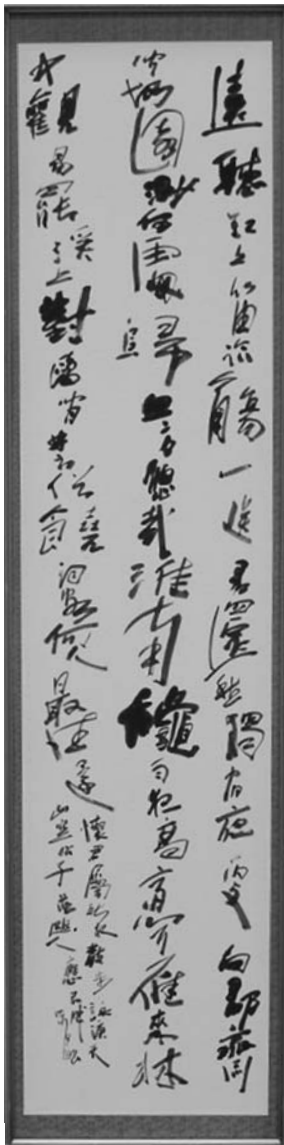
書道部門

「韋應物詩」

菊地

閑月さん

(新保)



写真部門 「調べ」 大塚 耕栄さん (鎌倉)



写真部門 「里山の駅」

高山信市郎さん (新保)

エコ講座

### サイチョウのマジックダンボール使い方講座

身近な段ボール箱を使って、生ごみを堆肥化しませんか?

対象：生ごみ減量に興味のある方、生ごみから堆肥をつくってみたい方

日時：7月29日(土) 10:00~11:30

会場：小須戸まちづくりセンター 2F 研修室1・2

参加費：無料

主催：新潟市廃棄物政策課

問合せ先：小須戸コミュニティ協議会 環境・教育部会 白井 己致子 (☎38-5318)



### 短歌

五月晴れ緑の風にのり聞ゆ 運動会のアナウンスの声  
嬰粟の花明日咲く答これとあれ 頭を擡げ真すぐ伸びてる  
ひ孫きて遊ぶ姿は親に似て 祖母なりし日の浮かぶ一刻  
婆だからこの国この先気にかかる 後の世代も平和であるかと

こみけ 吉田まつえ 玲泉 高橋キヨ

### 川柳

(自由吟) (ほのぼの)

お地藏とつくしの坊や日向ぼこ 折り鶴が快気運を乗せて舞い  
ほのぼのと青田を眺め水鏡 寝顔見てママも安堵の高いびき  
わっぱ飯にかと北山食べました 良い人と言われ火中の栗拾い

風間源一郎 石田沙弥 会田修 増井都留 能登としお 保科志枝

### 俳句

葬送の野辺を見送る花と蝶 亡き夫の手を差し伸べる花浄土  
むらさきの山脈はるか白牡丹 音もなく緋なる牡丹崩れたる  
老鶯の声の間に間にひと休み 新緑の山に抱かれ夢一夜  
遠き日の箱根の旅や濃あぢさる 泳げ泳げ琢磨と名乗るこひのぼり  
「幽玄」の劇場出れば青嵐 ドア開き弾けるごとき更衣  
あしらはひは変はれど今日も冷奴 一日終へ湯舟に浸かり聞く夜鷹

吉澤文子 渡辺信子 吉田幸子 風間太浪 中野久子 佐久間久子 上田スミイ 丸山紀子 本多玲子 熊倉ひろむ 間野えり 馬場綾子

## 文芸欄

## 住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための体制づくりとは?

5月31日(水)ふれあい会館にて、新潟市議会による議会報告会が開催されました。市議会議員7名が出席され「にいがた未来ビジョン(新潟市総合計画)」の議会における審議経過について報告がありました。

その後「今後の医療と介護」のテーマの下で「地域包括ケアシステム」についてグループワーク形式で意見交換を行ないました。小須戸コミ協からも事務局と福祉、防災、環境・教育部会からも参加をし、また地区社協からもご協力頂きこれからの高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる医療、介護、予防、住まい生活支援が包括的に提供できる体制作りには各グループから活発な意見・提案がありました。



### 小須戸コミュニティ協議会

## 今年のふれあい夏まつりは8月11日開催!

山の手コミュニティ協議会の一大イベント「山の手地区ふれあい夏まつり」も11回目を迎えました。

山の手地区の各自治会を中心に、災害など有事の際に住民同志が協力し合えるコミュニケーションづくりを目的としています。地域と教育機関を結ぶ大切な行事でもあり、昨年より小須戸中学校吹奏楽部が素晴らしい演奏をさせていただきます。

昨年度山の手地区で実施されたアンケートを踏まえ、今年は「山の日を「山の手の日」に!」の思いで8月11日(金・祝)に開催することにしました。



昨年度まつりの様子



### 山の手コミュニティ協議会